

Hi, friends 2 Lesson 7 第5時

6 本時の学習 (5/6)

(1)本時のねらい : 自分たちの伝えたいテーマに沿って、英語を使って相手に伝わるように工夫し、物語を発表しようとする。
(児童のめあて… 例:オリジナルの「桃太郎」を演じよう!)

(2)評価規準: 積極的に英語で物語の内容を伝えようとしている。(コミュニケーションへの関心・意欲・態度)

(3)展開

過程	児童の活動	学級担任 (T 1) の活動	・ 指導上の留意点 ☆準備物 (コ)(慣)(気) 評価規準 < > 評価方法 ◆ 他教科との関連
挨拶	○始めの挨拶 “Let’ s start !”	“Let’ s start !”	
導入	○P.37【Let’ s Chant】 We are good friends. リズムに合わせて元気に言う。	・デジタル教材を聞かせる。	
展開	○本日のめあてを知る。 ○P.37【Activity】 オリジナルの「桃太郎」を作って演じよう。 ・次時に発表できるように、自分たちの「桃太郎」の練習をする。 ・聞いている人にわかるようなセリフやジェスチャーを工夫する。 ・進捗状況をグループごとに発表する。 ・他のグループの発表を聞いてよい点(参考になる点)を発表する。 ・練習を再開する。	・本日のめあてを伝える。 ・グループをまわり、必要な場合は支援をする。 ・活動を途中で止め、各グループの進捗状況を報告させる。 ・他のグループのよい点を発表させ、参考にさせる。	◆総合的な学習の時間 (コ)積極的に英語で物語の内容を伝えようとしている。 < 行 動 観 察 >
挨拶	○ふり返しカードに記入し、発表。 ○終わりの挨拶 “Let’ s finish !”	○ふり返しカードを配付。 何人かに発表させ、回収する。 “Let’ s finish !”	☆ふり返しカード